

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	壁式構造配筋指針・同解説改定小委員会		主 査 名：時田伸二 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)		委員長名：五十田 博 (主 査 名：西田哲也)
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	改定から10年の経過を踏まえ、その間の各種学会刊行物の改定を反映するとともに、型枠コンクリートブロック造を鉄筋コンクリート組積造に見直し、壁式プレキャストコンクリート造を追加した「壁式構造配筋指針・同解説（改定）」の改定原稿を編集 初年度：改定内容の整理を行う。改定原稿を編集・修正する。 2年度：改定原稿 本文・解説(案)をまとめる。 3年度：改定原稿を編集し、壁式構造運営委員会の査読を受け、原稿を修正する。 4年度：構造本委員会の査読を受け、原稿修正を行い、刊行する。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：時田 伸二(J-HUA建華) 幹事：井上 芳生(INO建築構造研究室)、黒木 正幸(大分大学) 委員：岡部 喜裕(力体工房)、中島 幹雄(Studio Stem)、向井 智久(建築研究所)、西田 哲也(秋田県立大学)、西野 広滋(トーホー)、高橋 和雄(太陽エコブロック)、青木 功(エスビック)、富岡 俊輔(赤城商会)、安藤 理人(小黒組)、平松 道明(PCaLab)、飯塚 正義(プレハブ建築協会)		
設置 WG (WG 名：目的)	壁式 RC 造関連配筋検討 WG：8 章～11 章の改定に必要な本文・解説を検討 補強組積造関連配筋検討 WG：12 章～14 章の改定に必要な本文・解説を検討		
2022 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/s550/index_s550.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む) (小委員会 3 回、壁式検討 WG 6 回、補強検討 WG 6 回)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 改定原稿(案)を作成し、関連法令・規準類との整合を整理中 2. 運営委員会の他の小委員の進捗に合わせ、スケジュールを見直した 3. WG にて課題点の精査中
委員会活動の問題点・課題	1. 他の小委員会等との連携に配慮が必要。特にスケジュールの調整。 2. コロナ禍に対応した審議方法の工夫